

学会参加のご案内

第11回

# 東京都病院学会

2016/28/February Tokyo Metropolitan Hospital Association

主題

## 医療の質の向上を目指して

—2025年の医療改革に向けて—

**日時** 平成28年2月28日(日)

午前9時～午後5時(午前8時30分より受付)

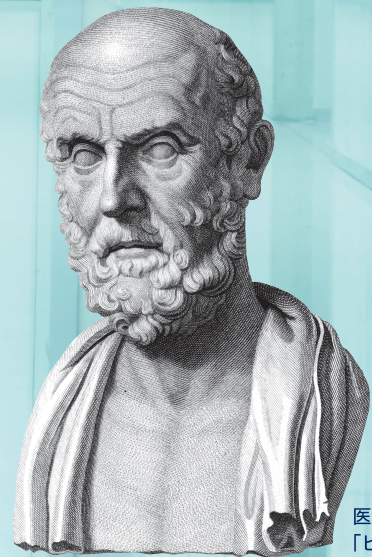
**会場** アルカディア市ヶ谷(JR市ヶ谷駅・徒歩2分)

千代田区九段北4-2-25

**主催** 一般社団法人 東京都病院協会

**後援** 公益社団法人 東京都医師会/東京都

**協賛** 公益社団法人 全日本病院協会 東京都支部  
一般社団法人 日本病院会 東京都支部



医学の父と言われた  
「ヒポクラテス」像

学会主題

# 医療の質の向上を目指して

## —2025年の医療改革に向けて—



第11回東京都病院学会

 学会長 東京都病院協会副会長 山口 武兼  
 (豊島病院院長)

第11回東京都病院学会を開催するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。10回の節目を超えたことで、東京都病院学会も新たな展開へ一歩を踏み出すこととなりますが、今学会が今後の学会発展に寄与できることを願っています。昨年度の伊藤雅史会長のもとで、「2025年 東京の医療を明るく語ろう」というテーマで節目の第10回学会が開かれました。2025年を明るく迎えるために、2025年の医療改革を見据えながらも、良質な医療の提供という基本的なところをしっかりと押さえ、足元を固める必要があります。病院機能評価で問われる、医療安全や感染制御の問題、医療過誤に絡むガバナンスの問題をもう一度見直す必要があります。そして、2025年に向けて進んでいる「地域医療構想」が東京でどのような形で展開するのか、皆さんと一緒に語り合う場を持ちたいと考えました。そこで第11回のテーマとして「医療の質向上を目指して」—2025年の医療改革に向けて—を掲げさせて頂きました。

2013年8月6日に出された社会保障制度改革国民会議報告書の中で、医療面について病院完結型から地域完結型の医療、急性期・回復期・在宅のネットワーク化と、地域包括ケアシステムの完成をうたっています。今後の医療改革に大きく影響するものは3つあります。病床機能報告制度、地域医療構想、そして2017年度から始まる新専門医制度です。はじめの2つの制度により、地域の実情にあった病床数が決まり、それに見合うように専門医の数が新専門医制度で決まっていく、と言う構図が考えられます。

良い医療をやっているれば、その病院は生き残れるというような時代ではなくなりつつあります。これまで日本の医療はOECD諸国の中で、GDPに対する医療費の占める割合は10%前後であるにもかかわらず、平均余命は2012年度でも世界一でした。費用対効果の面では効率的な運営がなされてきたと言えますが、医療者の献身的な努力でカバーしてきたというのが実情です。国債の残額は2014年でもGDPの2倍を超えており、今後予想される医療費の自然増1兆円を税金で賄えないため、毎年5,000億円に抑えたと断言しています。医療費が増えないとすれば、今の状態を維持することは不可能で、このままでは医療人の献身的な努力を超えて、医療界そのものがブラック企業化してしまいます。

2015年までは高齢化のスピードが問題となってきましたが、これからは高齢者の人数が増えてくるのが問題となってきます。2025年以降団塊の世代が後期高齢者に達することで、それまでに医療の体制を整えたいというのが、厚生労働省の考えていることだと思います。2025年に標準を当て、病院の機能分化を図るために、様々な手法がこれから繰り出されていることでしょう。

2014年4月の診療報酬改定により日本の医療体制は大きく変貌をとげました。2016年、2018年の診療報酬改

定を経て日本の医療機関は好むと好まざるに関わらず、大きな変革のうねりの中に巻き込まれていくでしょう。病院が機能による集中分化と再編が行われていく中で、クリニックの形も変わっていく可能性があります。地域包括ケアの構築が厚生労働省の目指す医療の大きな目標になっています。地域包括ケアの目指すところは地域住民が必要とする医療サービスを可能な限り品揃えして提供する事業体を作ることにあります。2013年頃から非営利型ホールディングカンパニーの議論が社会保障制度改革国民会議で出始め、2014年1月ダボス会議で安倍首相が非営利型ホールディングカンパニーの仕組みを使って、メイヨークリニックのような世界の一流病院に伍する大規模医療事業体を創るとぶち上げました。それを受けて非営利型ホールディングカンパニーの概念が6月の日本再興会議改訂版に盛り込まれました。厚生労働省の検討会議を経て、「地域連携型医療法人」と名称を変えていますが、経営の統合を目指していることに変わりはありません。連携の形は病診連携や病病連携という形から、疾患別の医療連携にかわり、病院、クリニックの双方が理解をしやすい形に変わってきましたが、円滑な結びつきという点では少々難があります。患者さんが動くたびに一つ一つ交渉を重ね、家族と交渉する形から、急性期から回復期（地域包括ケア）病棟そして在宅へという流れが、パッケージ化された形になるのが、「地域連携型医療法人」の姿なのでしょう。一次医療圏ですでに民間の病院が形作っている地域包括ケアシステムが作られています。大学病院などの急性期病院では受け皿としての回復期病院との関係が十分できているとは言えません。一次医療圏の地域包括ケアシステムと、どのように急性期医療を結びつけるのかが今後の課題です。

これから2025年まで、病院にとって大きな変化が襲ってくるのは間違いありません。病院は確実に変わらなければなりません。しかし、どんな大きな変革の嵐の中でも、病院として守らなければならないものがあります。それが、良質な医療の実践であり、診療・ケアにおける質と安全の確保ではないでしょうか？患者の意思を尊重した医療を推進し、医療の質の向上を図り、医療の安全を確保し、医療関連感染を制御していくことが必要です。これらの点については、日本医療機能評価機構が行っている、病院機能評価で評価されている項目でもあります。昨今群馬大学、千葉県がんセンター腹腔鏡手術の問題は、個人の責任に収斂させようという流れがありますが、実は病院としてのガバナンスの問題でもあります。

一般演題も医療の質改善に絡むテーマを始め様々なテーマで演題を募集いたします。前回と同じ会場であるアルカディア市ヶ谷で、多数の皆様の発表並びに来場を心よりお待ちしております。

2016

28 / February

## 第11回 東京都病院学会

学会主題:

## 「医療の質の向上を目指して」—2025年の医療改革に向けて—

日時:平成28年2月28日(日)

午前9時～午後5時(午前8時30分より受付開始)

会場:アルカディア市ヶ谷(JR市ヶ谷駅 徒歩2分)

## ● 基調講演

## 「医療機能評価の目指すもの」

河北 博文

(東京都病院協会会長・河北総合病院理事長)

## ● 学会長講演

「医療の質の向上を目指して」  
—2025年の医療改革に向けて—

山口 武兼

(東京都病院協会副会長・豊島病院院長)

## ● 特別講演

## 「医療事故調査制度を巡る、法と倫理の交錯」

稲葉 一人氏(中京大学法科大学院教授)

## ● 特別講演

## 「海外の病院事情と高齢化対策」

真野 俊樹氏(多摩大学教授)

## ● シンポジウム

## 「2025年の医療改革に向けて」

基調講演:猪口 正孝

(東京都地域医療構想策定部会会長 東京都医師会副会長)

司会:山口 武兼(東京都病院協会副会長・豊島病院院長)

シンポジスト:【急性期病院として】

村上 保夫氏(榊原記念病院元院長)

【慢性期病院として】

安藤 高朗(永生病院理事長)

【地域包括ケアシステム】

望月 龍二氏(常盤台外科病院理事長)

## ● 一般演題カテゴリー

「病院管理」

「医師部門」

「看護部門」

(1.看護総合 2.急性期看護 3.慢性期看護  
4.医療安全・感染管理 5.看護技術・教育)

「薬剤部門」

「画像診断・放射線部門」

「臨床検査部門」

「栄養管理部門」

「リハビリテーション部門」

「臨床工学部門」

「事務部門」

「地域連携部門」

「診療情報管理部門」

「医療の質向上」

## ● ランチョンセミナー

大正富山医薬品株式会社

東京ガス株式会社

武田薬品工業株式会社

メットライフ生命保険株式会社

## ● 委員会セッション

急性期医療委員会

環境問題検討委員会

事務管理部会

看護管理部会

## プログラム

## メイン会場(3階 富士 9:00~17:00)

## ● 開会式

▼ 9:00~9:20

挨拶 東京都病院学会会長 山口 武兼  
東京都病院協会会長 河北 博文  
来賓挨拶 東京都  
東京都医師会会長 尾崎 治夫氏

## ● 基調講演

▼ 9:20~10:00

## 「医療機能評価の目指すもの」

河北 博文(東京都病院協会会長 河北総合病院理事長)

## ● 学会長講演

▼ 10:10~10:50

## 「医療の質の向上を目指して」-2025年の医療改革に向けて-

山口 武兼(東京都病院協会副会長 豊島病院院長)

## ● 特別講演

▼ 13:10~14:05

## 「医療事故調査制度を巡る、法と倫理の交錯」

稲葉 一人氏(中京大学法科大学院教授)

▼ 14:15~15:10

## 「海外の病院事情と高齢化対策」

真野 俊樹氏(多摩大学教授)

## ● シンポジウム

▼ 15:20~16:50

## 「2025年の医療改革に向けて」

&lt;基調講演&gt;

猪口 正孝(東京都地域医療構想策定部会会長 東京都医師会副会長)

司会:山口 武兼(東京都病院協会副会長 豊島病院院長)

シンポジスト:

【急性期病院として】 村上保夫氏(榊原記念病院元院長)

【慢性期病院として】 安藤高朗(永生病院理事長)

【地域包括ケアシステム】 望月龍二氏(常盤台外科病院理事長)

## ● 開会式

▼ 17:00~

## 第一会場(5階 穂高・東 11:00~16:50)

## 一般演題

▼ 11:00~11:50

演題発表

## ランチョンセミナー

▼ 12:00~13:00

大正富山医薬品株式会社

## 一般演題

▼ 13:10~14:20

演題発表

## 第二会場(5階 穂高・西 11:00~16:50)

## 一般演題

▼ 11:00~11:50

演題発表

## ランチョンセミナー

▼ 12:00~13:00

東京ガス株式会社

## 一般演題

▼ 13:10~14:20

演題発表

## 第三会場(5階 大雪・東 11:00~16:50)

## 一般演題

▼ 11:00~11:50

演題発表

## ランチョンセミナー

▼ 12:00~13:00

武田薬品工業株式会社

## 一般演題

▼ 13:10~14:20

演題発表

## 一般演題

▼ 15:40~16:50

演題発表

## 第四会場(5階 大雪・西 11:00~16:50)

## 一般演題

▼ 11:00~11:50

演題発表

## ランチョンセミナー

▼ 12:00~13:00

メットライフ生命保険株式会社

## 一般演題

▼ 13:10~14:20

演題発表

## 一般演題

▼ 15:40~16:50

演題発表

## 第五会場(4階 鳳凰・東 11:00~16:50)

## 一般演題

▼ 11:00~11:50

演題発表

## 一般演題

▼ 13:00~16:50

演題発表

## 第六会場(4階 鳳凰・西 11:00~16:50)

## 一般演題

▼ 11:00~11:50

演題発表

## 一般演題

▼ 13:00~16:50

演題発表

## 第七会場(4階 飛鳥・東西 11:00~16:50)

## 一般演題

▼ 11:00~11:50

演題発表

## 一般演題

▼ 13:00~16:50

演題発表

## 委員会セッション

- 急性期医療委員会
- 環境問題検討委員会
- 事務管理部会
- 看護管理部会

## 東京都病院協会の概要

## 東京都病院協会の設立と沿革

東京都病院協会の設立は、平成9年4月1日です。本協会設立前の東京都には6つの病院団体「東京都私立病院会・東京精神病院協会・全日本病院協会東京都支部・日本病院会東京都支部・日本医療法人協会東京都支部・東京都病院労務管理協会」が存在し、各々の団体が独自の活動を行っていましたが、昭和63年、当面する問題を検討するとともに将来的な統合をも視野に入れ、東京都病院団体連絡協議会(協議会)が発足しました。

以来会員一同は、「東京から医療を

変えよう」を合言葉に様々な活動をしてきました。過去には「医療の質の評価を問うアウトカム評価事業の実施」「病院機能評価予備審査事業の実施」「診療録管理と医療安全管理に関するアンケート調査の実施」等の活動を行い、全国に発信する礎を作りました。現在は主な活動として「経営塾 幹部職員セミナーの開催」「都内医療機関の職員を対象にした各種研修事業実施」「医療から取り組む環境会議の推進」東京都からの委託を受けた「東京都院内感染対策ネットワーク構築支援事業」などを

行なっております。

会員病院も少しずつ増加し、今では正会員数351病院(平成27年6月16日現在)となり、東京都の半数以上の病院が参加する組織となっています。また、平成21年4月1日に「一般社団法人東京都病院協会」として法人登記が行なわれ、更なる成長を目指しております。

今後とも東京都病院協会に対し、皆様方のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 東京都病院協会役員名簿

平成27年6月16日現在

特別顧問 福井光壽(東京都医師会元会長)

顧問 高木邦格(国際医療福祉大学三田病院 理事長)

役職名	氏名	病院名	役職
会長	河北 博文	社会医療法人 河北総合病院	理事長
副会長	安藤 高朗	医療法人社団 永生病院	理事長
	稲波 弘彦	医療法人財団 岩井整形外科内科病院	理事長
	猪口 正孝	医療法人社団 平成立石病院	理事長
	平川 淳一	医療法人社団 平川病院	院長
	古畑 正	古畑病院	院長
	山口 武兼	東京都保健医療公社 豊島病院	院長
常任理事	伊藤 雅史	社会医療法人 等潤病院	理事長
	猪口 雄二	医療法人財団 寿康会病院	理事長
	川内 章裕	医療法人社団 池袋病院	院長
	木村 厚	特定医療法人社団 一成会木村病院	理事長
	桑名 斉	社会福祉法人 信愛病院	理事長
	小泉 和雄	社会医療法人 いずみ記念病院	理事長
	東海林 豊	医療法人社団 東京さくら病院	院長
	進藤 晃	医療法人財団 大久野病院	理事長
	竹川 勝治	医療法人社団 愛和病院	理事長
	友池 仁暢	公益財団法人 榊原記念病院	院長

役職名	氏名	病院名	役職
	内藤 誠二	医療法人社団 内藤病院	理事長
	中西 泉	医療法人社団 町田慶泉病院	理事長
	山田 雄飛	医療法人社団 山田病院	理事長
理事	飯野 孝一	医療法人社団 飯野病院	理事長
	石川 博久	医療法人財団 亀有病院	理事長
	石田 信彦	医療法人社団 多摩リハビリテーション病院	理事長
	大田 健	国立病院機構東京病院	院長
	沖野 光彦	医療法人社団 旗の台脳神経外科病院	理事長
	片山 久	片山病院	院長
	高野研一郎	高野病院	院長
	土谷 明男	医療法人社団 葛西中央病院	理事長
	野村 幸史	医療法人財団 野村病院	理事長
	横山 孝	公益財団法人 第三品川病院	理事長
監事	木村 佑介	医療法人社団 佑和会木村病院	名誉院長
	戎井 重樹	監査法人 エムエムピージーエーマック	代表社員
部会長	田野倉浩治	医療法人社団 永生病院	事務部長
	高嶋 則子	医療法人財団 岩井整形外科内科病院	看護部長

## 一般演題(口演)募集のご案内

## 演題カテゴリー

発表していただく演題カテゴリーは

①病院管理	②医師部門			
③看護部門	1.看護総合 2.急性期看護 3.慢性期看護	4.医療安全・感染管理	5.看護技術・教育	
④薬剤部門	⑤画像診断・放射線部門	⑥臨床検査部門	⑦栄養管理部門	⑧リハビリテーション部門
⑨臨床工学部門	⑩事務部門	⑪地域連携部門	⑫診療情報管理部門	⑬医療の質向上

以上を募集いたします。多数ご応募下さいますようお願い申し上げます。

## 演題募集要項

## 1 応募条件

- 1) 発表資格者:一般社団法人東京都病院協会会員病院に勤務する者
- 2) 上記のカテゴリー別のテーマであること

## 2.申し込み方法

演題発表希望者は「演題・参加申込書」に必要事項を記入の上、**10月30日(金)**までにFAXまたはEメールでお申し込み下さい。

\*演題発表申し込みにより学会への参加が登録されます。

## 3.採否決定通知

採否につきましては11月中旬までにご連絡いたします。

申し込まれた演題の採否は学会運営委員会で決めさせていただきますので、締切日は厳守してください。

採用通知とともに、抄録の記載方法についてご連絡いたしますのでご確認ください。

## 4.発表方法と発表時間

- 1) 発表方法:本学会での演題発表は、全てPower Pointでの発表となります。  
スライド、OHP等は使用できません。  
また、Power Pointのアニメーション機能を除き、別ファイルでの音声・動画の再生はできません。  
Power Pointのバージョンは2013まで使用可能です。

- 2) 発表時間:1題6分間を予定しております(質疑応答は発表終了後3分間)

## 5.抄録原稿の提出

演題発表者は、抄録原稿の提出が必要です。

提出期限は、**11月27日(金)**とします。

## 6.事前登録参加費:1名様 5,000円(ただし、院長・理事長は15,000円)

当日受付参加費:1名様 6,000円(ただし、院長・理事長は16,000円)

その他、不明な点がございましたら、東京都病院協会事務局までお問い合わせ下さい。

[連絡先・申込先] 一般社団法人東京都病院協会事務局  
〒100-0003 千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル12階  
TEL 03-5217-0896 FAX 03-5217-0898  
<http://www.tmha.net/>  
E-mail:gaktmha@xqb.biglobe.ne.jp(学会専用)



# 参加申込書

平成 年 月 日

必要事項をご記入の上、FAX.03-5217-0898 迄お送り下さい。

- 学会主題:「医療の質の向上を目指して」-2025年の医療改革に向けて-
- 日 時:平成28年2月28日(日) 午前9時~午後5時
- 会 場:アルカディア市ヶ谷(JR市ヶ谷駅 徒歩2分)  
千代田区九段北4-2-25
- 事前登録参加費:1名様5,000円(ただし、院長・理事長は15,000円)  
当日受付参加費:1名様6,000円(ただし、院長・理事長は16,000円)
- 学 生:1名様1,000円(事前登録・当日受付共通)  
\*学生の場合は、役職欄の学生を○で囲んでください。



- 事前申込締切:平成28年1月29日(金)  
\*申込書は学会HPにも掲載してあります。

※参加申込み欄が不足の場合は、コピーしてお使い下さい。

## 参加申込書

医療機関・ 団体・学校名	フリガナ	
住 所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
	TEL.	FAX. (直通)

連絡責任者 部署 役職 氏名

学生は該当欄を○で囲んで下さい。

氏名	部署	役職
フリガナ		学生
フリガナ		学生
フリガナ		学生
フリガナ		学生
フリガナ		学生

申し込み方法:必要事項を記入の上FAXにて申し込み下さい。 申込書は学会HPにも掲載してあります。  
 \*申込受付後、参加費振込のお願いをお送りいたします。  
 \*振込確認後「事前登録手続完了通知」(ハガキ)をお送りいたします。  
 \*開催日当日に「事前登録手続完了通知」(ハガキ)と引替えに参加証及び領収証をお渡しいたします。